

【香港 - IT】

川崎市、エレクトロニック・アジアに初出展

川崎市は、13～16日の日程で湾仔の香港コンベンション&エキシビジョンセンター（HKCEC）で開かれた電子産業の見本市「エレクトロニック・アジア2012」に初めてブースを設け、地元の電子関連企業4社が出展した。海外の見本市への出展は初めての企業が多かったが、参加企業からは予想外の反響といったうれしい悲鳴が上がった。



熱心に話し込むタマオーム関係者とバイヤー＝15日、HKCEC（NNA撮影）

川崎市産業振興財団の海外支援コーディネータ、鈴木昌二氏によると、最もバイヤーの反応が良かったのは抵抗器メーカーのタマオーム。日本の鉄道車両などに抵抗器を納めている実績が注目されたという。

同社が海外の見本市に出展するのは今回が初めて。玉田寛実社長によると、当初は中国本土や東南アジアの鉄道向けに売り込む予定だったが、会場ではメキシコやデンマーク、ブラジルなどのバイヤーが関心を示すなど、予想外の手応えがあったという。

抵抗器は台湾メーカーなどが低価格で売り込み攻勢をかけているが、同社は日本国内での生産を維持し、品質で勝負する方針。玉田社長は「電力、車両関係に狙いを定めて、少数精鋭で売る」と意気込んだ。

X線検査装置の製販を手掛けるアイビットは、国内市場が行き詰まっているとして海外に目を向けた。海外の見本市に出展するのは今回が初めて。向山敬介社長によると、携帯電話などの電子製品の高性能化が進む中、各社は電子回路を多段に重ねることで小型化を図っており、回路の表面だけでなく中まで品質検査をできるX線検査装置の需要が膨らんでいる。特に半導体や自動車部品向けは、中国本土での需要拡大が見込まれており、市場開拓を進めたい考え。会場では、ブースを訪れたバイヤーから「こういうものを探していた」との声も聞かれるなど、今後につながりそうな商談ができたという。

NEWS HEADLINE

- 【観光】新キャンペーンと地道な努力
- 【IT】川崎市、エレクトロニック・アジアに初出展
- 【IT】電子見本市、スマホアクセサリに注目
- 【経済】大田区が商談会、華南市場開拓狙う
- 【経済】不況下の広州交易会、出展香港企業は悲観的
- 【経済】スイス貿易振興会、初のビジネスハブ設置
- 【運輸】エア・アスタナ、来年中に香港か英でIPO
- 【金融】続伸、5カ月超ぶりの高値＝香港株式
- 【金融】周HKEX会長、国際取引所連合の理事に
- 【金融】HKEXの監督責任者新設、反応さまざま
- 【金融】MPF利回り、ファンド45%でマイナスに
- 【社会】ランタオ島の東涌、貧困層が最も多い地域に
- 【金融】PwC、解雇防止で無給休暇導入
- 【金融】多様化目指すBDO香港、合併戦略を変更
- 【医薬】米医療機器社、深セン同業に52億円出資へ
- 【IT】ZTEと華為技術、エチオピアで受注獲得
- 【車両】お隣仏山で車登録急増、広州市民が殺到か
- 【資源】中国広東核電、新疆でウラン鉱探査権を取得
- 【媒体】湖南電広伝媒、放送網建設に53億元調達

- 1 **その他の中国ニュース**
- 3 【車両】天津工場で生産調整か、販売不振受けトヨタ 9
- 4 【社会】容疑者を拘束、上海の日本人暴行事件 10
- 5 【車両】工信部、エコカーと動力電池の開発に補助金 10
- 5 【IT】分散型太陽光発電に補助金、15GW分建設 10
- 6 【運輸】天津地下鉄9号線が全線開通、滨海新区直通 10
- 6 【IT】個人情報不正取得横行、法整備の遅れ突く 11
- 6 【経済】16年までに固定資産投資1兆元超、甘粛省 11
- 6 【資源】シノペックと新奥能源、中国燃気の買収断念 12
- 7 【家電】家電・PC売上高、1～8月は軒並みダウン 12
- 7 **特集**
- 7 【香港・マカオ経済社会統計】 13
- 8 **マーケット情報、その他**
- 8 商品市況 14
- 8 クロスレート 14
- 8 マーケット情報 為替と株式 15
- 9 各地のコラム 16

NNA X アジア M&A センター

香港や中国・アジア諸国に進出している日系企業の皆様の
"友好的な M&A" を支援しています。

アジア M&A 支援
検索